

コロナ禍での避難所運営は…



会議会場風景

9月13日（日）、松井小学校を避難場所とする上安松上支部自主防災会、下支部自主防災会の合同会議が、各自治会・町内会長や自主防災会役員など33名の出席のもと、松井まちづくりセンターホールで開催されました。

今回の会議は、「コロナ禍における避難所のあり方」をテーマに取り上げました。昨年10月の台風19号の際、253名の地域住民が松井小学校に避難したことは記憶に新しいところです。その際の体験や8月に所沢市が発行した「避難所開設マニュアル」を踏まえ、また実際に使う資材を用いて会議が進められました。

マニュアルによると、「パーテーション1基で收容可能な人員は3人まで」、松井小学校体育館に設置できるパーテーションは25基までになっているとのこと。質疑応答では、

「收容人数がオーバーした場合は？」「校庭は使えないのか？」「要介護者の援助はどのようにしたらよいのか？」といった質問や疑問が寄せられ、それに対し「避難所現地での詳細は、会場責任者、学校、市職員の3者でその都度協議して決定します」など、防災会役員が丁寧に回答していました。

昨年の風水害、そして今年のコロナ禍と、有事の際に自治会・町内会や自主防災会が担う役割は益々重大になってきています。そのため、今回の会議は、地域における自助・共助の実現に向け、たいへん意義あるものとなりました。



避難所で使用するパーテーション
(ファミリールーム)

令和2年度 松井まちづくり協議会 今後の予定

令和2年

11月18日（水）

松井地区新年祝賀会・成人のつどい実行委員会

12月上旬

松井まちづくり協議会交流会（開催について検討中）

令和3年

1月 8日（金）

松井地区新年祝賀会（開催について検討中）

※例年、同日の午前中に開催されている「所沢市新春のつどい」は、新型コロナウイルスの影響で中止決定

1月11日（月・祝）

松井地区成人のつどい

1月下旬

松井地区社会福祉協議会福祉体験講習会（開催について検討中）